

交流会におけるガイドライン

長野市ドッジボール協会

(1) 参加者全員が遵守すべき事項

- ① 以下の事項に該当する場合は、参加を見送る事。
 - ・体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 来場する方、参加者全員のマスク着用（マスク未着用は入場できません）
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う事（当協会でも用意はしますが、各チームでも用意をお願いします）
- ④ 大きな声での会話・応援等をしない事
- ⑤ 他の参加者・主催スタッフとのソーシャルディスタンス確保の徹底
- ⑥ 入場の際には、来場者全員に検温・アルコール等の消毒を行っていただく
- ⑦ 交流会会場に入場する全員の方には、以下のバイタルチェック表の提出をお願いする
 - 交流会当日の体温（自宅での検温）、体調
 - 交流会前 一定期間における以下の事項の有無
 - （ア）平熱を超える発熱がない
 - （イ）咳・のどの痛みなどの風邪の症状がない
 - （ウ）だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない
 - （エ）嗅覚・味覚の異常がない
 - （オ）体が重く感じる、疲れやすい等がない
 - （カ）新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない
 - （キ）同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない
 - （ク）過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない
- ⑧ 交流会終了後、2 週間以内に新型コロナウイルス感染を発症した場合は、主催者に対して速やかにその濃厚接触者の有無等について報告する事
- ⑨ チームミーティングや会話等の中で、3つの蜜を避ける事
- ⑩ 感染対策等、事前に提示された事項を全員が認識し、分からない場合は主催者側に事前確認をすること

(2) 参加者がドッジボールを行う会場での留意点

〈全員共通〉

- ① 十分な距離の確保
- ② 常にマスクを着用する
- ③ 飲食については、他チームと十分な距離をとって対面を避け、会話はできるだけ控えること

〈選手〉

- ① プレー（試合に出場）中以外は、マスクを着用する事（ベンチ選手は常に着用する）
- ② 試合・トイレ等ごとに、こまめに手洗い・消毒をする事
- ③ 水分を摂取する場合、自分専用のもの（水筒・ペットボトル等）をあらかじめ用意して使用する事
- ④ 観客席では必要以外の話をしない事

〈指導者〉

- ① 交流会開催中は、常にマスクを着用する事
- ② ミーティング時は、選手との間隔を空けて端的に行う事
- ③ 保護者、他チームの指導者との必要以上の会話は避ける事
- ④ トイレ・喫煙等に行った際は、都度手洗い・消毒をする事

〈保護者〉

- ① 交流会開催中は、常にマスクを着用する事
- ② チーム用として消毒液（アルコール等）を用意して常に持っている事
- ③ 飲み物等は、指導者・保護者各々専用のもを用意する事（ジャグなどからの給水や回し飲みは行わない）
- ④ 応援は大きな声でしない事（極力応援は避ける事）
- ⑤ トイレ・喫煙等に行った時は、都度手洗い・消毒をする事

（3）審判員の皆さん

- ① 当日の検温結果を、バイタルチェック表に記入し提出をする事
- ② 試合中は、マスクを着用する事（フェイスシールド併用可）
- ③ 試合中は、電子ホイッスルを使用する（チームで所持している物も使用可）
- ④ 手指消毒の徹底。ボールは毎試合消毒したものを使用する
- ⑤ 線審が使用するフラッグは、なるべく専用となるように準備する（チーム所有のフラッグの持ち込みをお願いする）
- ⑥ 水分補給用の飲み物は、個人専用（水筒・ペットボトル）の物を用いる

（4）その他

- ① 保護者の会場への入場人数制限を設けますが、ご理解ご協力をお願い致します。
- ② 当協会では消毒用アルコール・手洗い用石けん・ペーパータオル等を準備しますが、各チームでも消毒用アルコールはご用意願います
- ③ 会場に入る際に検温を実施しますが、非接触型体温計をお持ちのチームの方々にもご協力をお願いしたいと思います